

Nature Masterclasses 論文執筆ワークショップ(オンライン)の開催について

Nature Masterclasses 論文執筆ワークショップは、高インパクトジャーナルへの論文掲載を目指す研究者を対象に、Nature Portfolio (Springer Nature の一部門) の編集者が論文執筆と出版のノウハウを指導する、専門性の高いワークショップです。2 回の Webinar 講義に加え、参加者の論文アブストラクトに関して、編集者が投稿へ向けた助言を行う個別セッション(“Abstract Review Session”、非公開)が 1 人あたり 10 分間予定されています。

本ワークショップは既に複数の論文の執筆・投稿経験があり、高インパクトジャーナルへの掲載を目指す本学教員を対象に、**定員 30 名**の少人数制で行われます。今回は、「**医(歯)学・薬学分野**」の編集者を講師にお招きし、**同分野にフォーカスした内容で実施します**。なお、ワークショップは全て英語で行われます。

日時・内容

2023年3月28日(火)、3月29日(水)、3月30日(木)の3日間

1 日目	3 月 28 日 (火)	14:00-16:30	講義①「Focus on Writing and Publishing」
2 日目	3 月 29 日 (水)	9:00-11:30	Abstract Review Session グループ①※
		14:00-16:30	Abstract Review Session グループ②
3 日目	3 月 30 日 (木)	9:00-11:30	講義②「Focus on Publishing」

* 1 : 参加者が自身の論文アブストラクト(未発表のものを推奨)を事前提出し、内容についてエディターからフィードバックを受けられる個別セッションです。参加者はグループ①(9:00-11:30)またはグループ②(14:00-16:30)のどちらかに振り分けられ、それぞれの時間枠の中で 1 人 10 分間が割り振られます。なお、時間管理のため、ファシリテーターが 1 名同席します。

※本ワークショップは、主に「**医(歯)学・薬学分野**」にフォーカスして行います。他分野の方もご応募いただけますが、講義および事前課題には医学・薬学分野の内容が多く含まれます。予めご了承ください。

講師情報(2名)

① **Jennifer Sargent, Deputy Editor, Nature Medicine**

カリフォルニア大学サンフランシスコ校で緑膿菌のシグナル伝達系を研究後、Dartmouth College で強皮症のトランスクリプトミクスと遺伝学を研究し博士号を取得。米国国立衛生研究所でポスドクとして勤務し、アレルギーと自己免疫におけるスフィンゴ糖脂質のシグナル伝達について研究する。その後 Nature Reviews Endocrinology の編集者を経て、2015 年に The Lancet に移籍。2019 年、Nature Medicine のチームに加わり、現在は心代謝、生殖医療、公衆衛生の分野の研究論文を担当している。

② **Gavin Mason, Senior Editor, Nature Communications**

ケンブリッジ大学博士課程で感染に対する免疫反応と宿主と病原体のインターフェースに焦点を当てた研究を行い、博士号を取得。その後ポスドクとしてケンブリッジ大学とキングス・カレッジ・ロンドンで感染、自己免疫、移植の免疫生物学を研究する。微生物に対する免疫反応、ワクチン、粘膜免疫に特に関心を持っており、2017 年に Nature Communications のチームに加わり、現在は一般免疫学及びトランスレーショナル免疫学に関する論文を担当している。

参加要件

以下の条件を全て満たす本学教員（教授、准教授、講師、助教）

1. 論文アブストラクト（未発表のものを推奨）を準備できること
2. ワークショップの全日程（3日間）に参加できること
3. ワークショップ終了後にメール配信される①Natureのアンケート ②大学事務局のアンケート の2つに協力すること

定員

30名

申込方法

以下のフォームに記入・送信してください。応募締切：2023年2月24日（金）17:00

<https://forms.office.com/r/ZirG2tskPk>

申込に関する注意点

申込者の数が定員（30名）を上回った場合、以下の順に優先し、選考を行います。

- ① 過去5年間に自身を研究代表者とする科研費基盤研究（B）または同規模以上の競争的資金（配分額500万円以上）の採択経験がある者
- ② 過去5年間に自身を研究代表者とする配分額500万円未満の競争的資金の採択経験がある者
- ③ ①②以外の者

なお、①～③の中での優先順は、年齢が若い者とする。

※応募締切後、選考の結果について申込者全員に通知します。選考の結果、ご希望に添えないこともありますのでご了承ください。3月8日（水）正午までに連絡がない場合、末尾の連絡先までお問合せください。

その他連絡事項

- 申込／参加は個人単位でのみ可能です。研究室単位等、複数名での申込／参加はできません。
- 参加確定後、当日アジェンダ・事前課題などが記載された「Participant Guide」がNatureからメールで届きます。
- 参加が確定した方は、Abstract Review Sessionのための論文アブストラクト（未発表のものを推奨）をNatureに事前提出する必要があります。提出期限、提出先、語数制限等については、参加確定後に届く「Participant Guide」をご確認ください。
- ウェビナー後30日間は、出席者に限り講義の録画データを視聴できます。（終了後、URLがメールで届きます）
※Abstract Review Sessionは視聴できません。

お問い合わせ

研究・産学官連携推進部 研究企画課 研究企画係

Email : kekkesien@jimu.kyushu-u.ac.jp